当院ではイムス東京葛飾総合病院倫理委員会で承認された下記の臨床研究に協力をしております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。

研究課題名	頭蓋内脳動脈狭窄に対する脳血管形成術/ステント留置術における 臨床成績向上と情報発信を目的としたデータベースの作成と活用
 当院の研究責任者	イムス東京葛飾総合病院脳神経外科 井上 文
他の研究機関および各施設	1977水水杨柳旭日/1970周日/1970周日/1971 万工 人
の研究責任者	
本研究の目的	脳動脈狭窄は本邦を含めアジア人に多く、外科的治療を適官行って
本的 が2000日1	いる。頭蓋内脳動脈狭窄に対して外科的治療法の一つである脳血管
	形成術/ステント留置術を行った症例の手術前後の画像やカルテ内
	の記載事項など各症例から得られたデータを、正確性と個人情報保
	護の観点において十分に配慮された方法で一括して管理すること
	で、治療成績の向上や学術活動、ビックデータへの参画等に貢献でき
	て、石原水積の向上、子南石動、
 調査データ該当期間	2017年5月以降
研究の方法	1)調査期間に頭蓋内脳動脈狭窄に対して脳血管形成術/ステント留
(使用する試料等)	17調
(灰角する試料寺)	はいる1つに思するんを対象に、症例数・中断・人院時期・動脈神経 などの原因となった疾患や動脈硬化の基礎疾患の有無、治療方法、経
	はこの原因となった疾患や動脈硬化の基礎疾患の有無, 石療力伝, 程 過などをデータ入力します。入力されたデータはパスワードをかけ
	で保存します(生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定
	するような情報は研究に用いません)。
	2)本研究は診療録を用いた調査研究で術前に本人、または代諾者に 対して書面により同意を得られた方な対象とします。
	対して書面により同意を得られた方を対象とします。
	3)収集データはイムス東京葛飾総合病院で解析されます。
	4)解析結果は、学術集会や学術誌および研究班報告書、厚生労働省の
キャリ/柱切ったのTTが採用 の	会議等で発表されます。
試料/情報の他の研究機関への	各施設より取得する情報には患者さま個人が特定される情報は記載
提供及び提供方法	しません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さま個人を直接特定できる個人はおいがいた。
	人情報は削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用し
	ません。
本研究の資金源	本研究で要する費用は研究者の自己負担で実施されます。本研究に
(利益相反)	関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:03 (5670) 9901, 研究責任者:脳神経外科 井上 文
備考	